

『林業経済』編集委員会 (50 音順)

山本 伸幸 (編集委員長)	興梠 克久 (副委員長)	原 研二 (副委員長)
石崎 涼子 市川 隆史	小川三四郎 佐藤 孝吉	柴崎 茂光 関岡 東生
関 良基 竹本 太郎	立花 敏 寺内 大左	早瀬 悟史 古井戸宏通
三木 敦朗 山本 美穂		

事務局
土屋 俊幸 (所長) 大西 純 (事務員)

《編集後記》

今回の編集後記では、書評を執筆する評者について紹介したい。以前からこの欄でも紹介するように、2 か月に 1 回開催される編集委員会での重要な議題の 1 つは、書評に関することである。この審議の過程は 2 段階に分かれる。1 段階目は、刊行されている多くの書籍の中から、『林業経済』誌として取り上げるべき書籍を選ぶ段階である。そして、2 段階目が、決まった書評対象書籍について、評者を誰にするかである。これが相当に難しい。評者としては、本誌の書評のスタイルに馴染んでいる方で、その書籍について、十分に理解し、批評できる専門性を持った方ということになる。

もう 1 つ重要なことを挙げておけば、研究所の財政事情から、たいへん手間暇、ご苦労をお願いするのに、謝金をお支払いできないことである。対象の書籍を差し上げることだけで、いわば無償でお願いすることになるので、本誌並びに研究所の趣旨に賛同し、相当の奉仕精神を発揮していただける方が必要になる。以上のようなけっこう厳しい条件を通して、実際に執筆いただいた評者の方々をみると、圧倒的に研究者の方が多い。

さて、今号掲載の 2 本の書評についてである。読んでいただければおわかりのように、それぞれの書籍の評者として相応しい方に、本誌に相応し

い優れた書評を書いていただけたと確信している。今回の評者お 2 人に共通するのは、本誌の書評執筆者としてはユニークなことに、研究者ではなく、森林・林業関係の実務に携わっている方であることである。1 本目の評者は、林野庁の現役幹部の方である。おそらく、この十数年の本誌掲載の書評評者中で最も上位の幹部の方ではないか。ただし、お願いした理由はそれではない。彼が専門書と一般書の両面を持ったその書籍を愛読しており、ぜひ多くの森林・林業関係者に読んでもらいたいと思われていることをたまたま編集委員会関係者が知ったことが大きい。

2 本目の評者の方は、もと某県林務系職員だったのだが、より地域密着型のフォレスターが求められているとの思いから、家族での移住を決意し、伝説的な偶然を経て縁ができた長野県上伊那で、現在は地域おこし協力隊をやりながら、夫婦で地域に寄り添う森林・林業系のコンサル会社を起業したところである。この本の評者としては、著名ライターである著者が、主に長野県内の関係者に向けて書いた熱のこもった書であるので、県内在住で、地域に密着しながらも広い視野を持っている人をお願いしたかった。

お忙しい業務の中で、執筆いただいたお 2 人に改めて深く感謝したい。(土屋)

研究所業務日誌 (2024 年 7 月)

7 月 19 日 『林業経済』7 月号校了

林業経済 (月刊)

(禁無断転載)

定価 880 円
(本体価格 800 円)

編集発行人 永田 信

発行所 一般財団法人 林業経済研究所

〒 113-0034 東京都文京区湯島 1-12-6 高関ビル 3A

電 話 03-6379-5015 FAX 03-6379-3210

E-mail : office@foeri.org URL : <http://www.foeri.org/>

☆本誌は予約購読を原則とします。購読ご希望の方は直接、当研究所までお申し込みください。

1 年 10,560 円 (送料共) (本体 9,600 円、消費税 960 円)

学生および院生は 1 年 5,500 円 (本体 5,000 円、消費税 500 円) になります。

購読料の振込先

口座名義人：一般財団法人 林業経済研究所

銀行の場合：三菱 UFJ 銀行 秋葉原支店

普通預金口座 4560904

郵便局の場合：振替口座 00110-1-147629

印刷 株式会社ソウブ・ドットコム 東京都荒川区西尾久 7-12-16